



新☆びゃくか (白花) たより

手打ちそばぐる〜び

白 花

第15号：R2. 2. 15

今月の例会は、体験希望者2名を含む22名の参加で、会場は一杯になりました。

月日の経つのは早いもので、「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」というように、2月も、はや中盤です。



○石狩市で開催される初段位認定審査会にはつねさんとどいさん、三段位認定審査会には gouda さん。

それぞれに出場希望を再確認し、白花全員で応援することを決定しました。

○喜茂別町双葉地区でのそば打ち教室は、担当のおが G さんが現地の M 氏と日程を調整して、後日お知らせすることになりました。(実施日については、既に HP 上に掲載されていますが、昨今の新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら再検討し、近々お知らせする予定のようです。)

例会の内容ですが、体験の方は、まず昼食用のそばをコジコジさんに打って頂き、その手さばきを見てもらった上で、S 木さんに指導していただきました。

女性の方は、以前、当会で体験打ちをしていただいていたのですが、男性の方は初めてで、コジコジさんの流れるようなそば打ちに声も出ないほど驚嘆しているようでした。



どいさんの指導もコジコジさんに行っていたいただきましたが、本人のやる気と器用さで、各工程の要所を心得つつあるようで、「これはものになる。」との感想でした。

今月の食事当番は TAKA さん、オガちゃん、地囃さんで、相

変わらず今月も美味しいそばが頂けました。地囃ちゃんが味付けしたカレー味のつけ麺、絶品でした。(あいがと〜う)



先月例会に来て頂いた T・S さんが、今年から新設された六段位 (蕎士) に見事合格されました。1月26日に東京・全麺協研修センターで実施され、合格者8名の内北海道からは T・S さんを含め3名が合格。技術はもとより「品格」を重視した審査だったようで、全麺協の画で見る限りなんとも厳かな雰囲気伝わってきます。(蕎谷亭にて白花役員改選及びささやかながら六段位合格祝いを行いました。)